令和3年度 第1回倫理審査委員会審議及び報告事項

lacktriangle時:令和3年5月12日(水)午後4時05分~4時35分

●出席委員:田中洋史、関 裕史、竹之内辰也、小林正明、中川 悟、川崎 隆、木村宏之、勝沼成美、坂井さゆり、飯塚吉昭 出席率100% (10/10)

事務局からの報告事項 委員会成立報告(要件:出席委員の過半数以上)10名中10名の出席で、過半数を超えており委員会は成立する旨の確認報告が事務局からされた。

1. 委	員会審査	なし						
2. 迅	速審査等	結果報告						
1	879	2020- 277	迅速審査	変更	試料等を用いる観察研究	消化器・腹部・乳腺内分泌疾患における既存臨床情報や生体試料を用いた観察研究と公的データベース登録事業	実施計画書,同意説明文書,情報公開文書の変更について審査した。	承認
2	1096	2020- 280	迅速審査	新規	試料等を用 いる観察研 究	非小細胞肺癌PD-1阻害剤投与症例における治療効果 に関する後方視的研究	申請された実施計画書,情報公開文書について、倫理指針に沿った妥当性について審査した。	承認
3	1064	2020- 283	迅速審査	変更	試料等を用 いる観察研 究	2021年に外科治療を施行された肺癌症例のデータ ベース研究:肺癌登録合同委員会 第11次事業	実施計画書,情報公開文書の変更について 審査した。	承認
4	1097	2020- 286	付議不要 審査	新規	他研究機関 への資料・ 情報等 届出	直接作用型抗ウイルス薬治療によるC型肝炎ウイルス排除後の発癌と静脈瘤発生の実態に関する多施設共同研究	申請された実施計画書について、許可・了 承した。	承認
5	1100	2020- 296	迅速審査	新規	医療介入を 伴う研究	JCOG2005:頭頸部発生初発基底細胞癌縮小マージン切除に関する単群検証的試験	申請された実施計画書, 同意説明文書について、倫理指針に沿った妥当性について審査した。	承認
6	947	2020- 299	迅速審査	変更	試料等を用 いる観察研 究	根治切除不能局所進行非小細胞肺癌に対する化学放射線療法後デュルバルマブ維持療法のバイオマーカーを探索するための多施設前向き観察研究 (WJOG11518L)	実施計画書の変更について審査した。	承認
7	1101	2020- 300	迅速審査	新規	試料等を用 いる観察研 究	WJOG11919L: ALK 陽性進行期非小細胞肺がんに対するアレクチニブ治療後2次または3次治療としてのブリグチニブ多施設共同前向き観察研究(ABRAID Study)	申請された実施計画書、同意説明文書について、倫理指針に沿った妥当性について審査した。	承認
8	1104	2020- 307	迅速審査	新規	試料等を用 いる観察研 究	小児思春期・若年成人リンパ腫に対する前方視的観察研究 (PL-19)	申請された実施計画書,同意説明文書について、倫理指針に沿った妥当性について審査した。	承認
9	826	2021-8	迅速審査	変更	試料等を用 いる観察研 究	一般社団法人日本脳神経外科学会データベース研究 事業(Japan Neurosurgical Database:JND)	研究責任医師, 分担医師, 情報公開文書の 変更について審査した。	承認
10	1105	2021- 10	迅速審査	新規	ゲノム解析 研究	悪性腫瘍におけるゲノム解析データベース構築に関する研究	申請された実施計画書, 同意説明文書, 情報公開文書について、倫理指針に沿った妥当性について審査した。	承認
11	620	2021- 11	迅速審査	変更	医療介入を 伴う研究	臨床病期 I / II / II 食道癌(T4を除く)に対する胸腔鏡下手術と開胸手術のランダム化比較第Ⅲ相試験(JCOG1409)	実施計画書, 同意説明文書の変更について 審査した。	承認
12	1106	2021- 15	迅速審査	新規	試料等を用いる観察研究	JCOG1302A2:進行胃癌に対する術前病期診断による予後予測能についての附随研究	申請された実施計画書, 同意説明文書, 情報公開文書について、倫理指針に沿った妥当性について審査した。	承認
13	1107	2021- 16	迅速審査	新規	試料等を用 いる観察研 究	高悪性度非円形細胞肉腫における予後因子および補助化学療法の治療効果予測因子となる遺伝子変異の探索的研究(JCOG1306A1)	申請された実施計画書,同意説明文書,情報公開文書について、倫理指針に沿った妥当性について審査した。	承認
14	1109	2021- 18	迅速審査	新規	試料等を用 いる観察研 究	急性リンパ性白血病の治療薬デキサメタゾンによって生じる精神系有害事象に関する多施設共同前向き観察研究(DEPSY-19)	申請された実施計画書,同意説明文書について、倫理指針に沿った妥当性について審査した。	承認
15	1111	2021- 21	迅速審査	新規	後方視的研 究	進行・再発非小細胞肺癌におけるPD-1阻害薬と化学療法併用後のドセタキセル/ラムシルマブの効果・予後を評価するための多施設後方視研究(NEJO51)	申請された実施計画書,情報公開文書について、倫理指針に沿った妥当性について審査した。	承認
16	607	2021- 25	迅速審査	変更	試料等を用いる観察研究	子宮内膜間質肉腫の遺伝子変異と病理診断及び予後の検討	実施計画書の変更について審査した。	承認
17	850	2021- 26	迅速審査	変更	試料等を用 いる観察研 究	甲状腺腫瘍の組織型鑑別における遺伝子検査の有用 性に関する検討	実施計画書,分担医師の変更について審査 した。	承認
18	980	2021- 27	迅速審査	変更	マスタープロトコール	病理診断科で扱う腫瘍の臨床病理学的な特性と治療 効果・安全性などに関する研究	実施計画書の変更について審査した。	承認
19	1112	2021- 28	迅速審査	新規	後方視的研 究	悪性汗器官腫瘍に対する化学療法の有効性に関する 後方視的検討	申請された実施計画書,情報公開文書について、倫理指針に沿った妥当性について審査した。	承認
20	245	2021- 29	迅速審査	変更	医療介入を 伴う研究	早期前立腺がんに対する監視療法:国際共同比較研究(PRIAS-JAPAN)	実施計画書,同意説明文書,分担医師の変 更について審査した。	承認
3. 中	央一括審	查結果報告	5					
1	1031	2020- 291	中央一括	変更	遺伝子研究	根治的外科治療可能の結腸・直腸癌を対象としたレジストリ研究 (GALAXY trial)	実施計画書,同意説明文書の変更について、NCC-IRBにて審査・承認された。	報告
2	731	2021-9	中央一括	変更	医療介入を 伴う研究	JCOG1413臨床病期 I / II 期非小細胞肺癌に対する 選択的リンパ節郭清の治療的意義に関するランダム 化比較試験	実施計画書,同意説明文書の変更について、NCC-IRBにて審査・承認された。	報告
3	1056	2021- 33	中央一括	変更	試料等を用 いる観察研 究	先天性骨髄不全症候群レジストリ研究【PADDAR-J [19] 】	実施計画書,同意説明文書の変更について、NCC-IRBにて審査・承認された。	報告

4.特	定臨床研究	究審査結果	早報告					
1	898	2020- 281	特定臨床研究	変更	未承認薬を 用いる/適 用外使用 研究	JCOG1612: 局所切除後の垂直断端陰性かつ高リスク下部直腸粘膜下層浸潤癌(pT1癌)に対するカペシタビン併用放射線療法の単群検証的試験	実施計画書, その他 (実施計画書別紙, 共同研究機関実施体制) の変更について、認定倫理審査委員会で審査・承認された。	報告
2	363	2020- 282	特定臨床研究	変更	未承認薬を 用いる/適 用外使用 研究	JCOG1017:薬物療法非抵抗性StageIV乳癌に対する原発巣切除の意義(原発巣切除なしversusあり)に関するランダム化比較試験	実施計画書, その他(実施計画書別紙, 共同研究機関実施体制)の変更について、認定倫理審査委員会で審査・承認された。	報告
3	580	2020- 284	特定臨床研究	変更	先進医療B	JCOG1301: 高度リンパ節転移を有するHER2陽性胃・食道接合部腺癌に対する術前trastuzumab併用化学療法の意義に関するランダム化第II相試験(先進医療B)	実施計画書, その他(実施計画書別紙, 共同研究機関実施体制)の変更について、認定倫理審査委員会で審査・承認された。	報告
4	334	2020- 285	特定臨床研究	変更	未承認薬を 用いる/適 用外使用 研究	IDRF (Image Defined Risk Factors) に基づく手 術適応時期の決定と、段階的に強度を高める化学療 法による、神経芽腫中間リスク群に対する第Ⅱ相臨 床試験 (JN-I-10)	その他(実施計画)の変更について、認定 倫理審査委員会で審査・承認された。	報告
5	1098	2020- 287	特定臨床研究	新規	医薬品・医療機器を用いる研究	(EN-hance)Trastuzumab deruxtecan施行の 切除不能再発胃癌患者に対する至適な制吐療法を検 討する多施設共同ランダム化第2相試験	申請された実施計画書,同意説明文書等から、特定臨床研究法に添った実施の適否について、認定倫理審査委員会で審査、承認された。	報告
6	900	2020- 288	特定臨床研究	変更	先進医療B	JCOG1503C Stage III治癒切除大腸癌に対する術後補助療法としてのアスピリンの有用性を検証する二重盲検ランダム化比較試験(先進医療B)	実施計画書, 同意説明文書, その他(実施計画書別紙, 共同研究機関実施体制)の変更について、認定倫理審査委員会で審査・承認された。	報告
7	1047	2020- 289	特定臨床研究	変更	未承認薬を 用いる/適 用外使用 研究	PD-L1 発現 50%以上の非扁平上皮非小細胞肺がんに対するペムブロリズマブ単剤とペムブロリズマブ +カルボプラチン+ペメトレキセド併用療法のランダム化第3 相試験(H31-EBM-02)	同意説明文書の変更について、認定倫理審 査委員会で審査・承認された。	報告
8	1005	2020- 290	特定臨床研究	変更	未承認薬を 用いる/適 用外使用 研究	FANTASTIC:大腸癌Oligometastases切除例に対するmFOLFOXIRI療法の第II相試験	実施計画書,同意説明文書,その他(共同研究機関実施体制)の変更について、認定倫理審査委員会で審査・承認された。	報告
9	784	2020- 292	特定臨床研究	変更	未承認薬を 用いる/適 用外使用 研究	EGFR-TKIに不応となったT790M陽性、進行・再発肺腺癌を対象としたオシメルチニブトベバシズマブの第 I 相試験と、オシメルチニブ単剤との無作為化第 II 相試験(WJOG8715L)	その他(実施計画)の変更について、認定 倫理審査委員会で審査・承認された。	報告
10	808	2020- 293	特定臨床研究	変更	未承認薬を 用いる/適 用外使用 研究	PD-1・L1抗体が有効であった進行・再発非小細胞肺がんに対する、ニボルマブ投与の第II相試験(WJOG9616L)	その他(共同研究機関実施体制)の変更に ついて、認定倫理審査委員会で審査・承認 された。	報告
11	997	2020- 294	特定臨床研究	変更	未承認薬を 用いる/適 用外使用 研究	TORG1938:中枢神経系への転移を有するEGFR 遺伝子変異陽性の患者でオシメルチニブが無効と なった患者に対して、白金製剤ペメトレキセドと白 金製剤ペメトレキセド オシメルチニブの比較試験	その他(実施計画)の変更について、認定 倫理審査委員会で審査・承認された。	報告
12	591	2020- 295	特定臨床研究	変更	医薬品・医療機器を用いる研究	消化管・肝胆膵原発の切除不能・再発神経内分泌癌(NEC)を対象としたエトボシド/シスプラチン(EP)療法とイリノテカン/シスプラチン(IP)療法のランダム化比較試験(JCOG1213)	実施計画書,その他(実施計画書別紙,共同研究機関実施体制)の変更について、認定倫理審査委員会で審査・承認された。	報告
13	1099	2020- 297	特定臨床研究	新規	未承認薬を 用いる/適 用外使用 研究	小児および若年成人におけるランゲルハンス細胞組織球症に対するリスク別多施設共同第II相臨床試験(JPLSG-LCH-19-MSMFB)	申請された実施計画書,同意説明文書等から、特定臨床研究法に添った実施の適否について、認定倫理審査委員会で審査、承認された。	報告
14	997	2020- 298	特定臨床研究	変更	未承認薬を 用いる/適 用外使用 研究	TORG1938:中枢神経系への転移を有するEGFR 遺伝子変異陽性の患者でオシメルチニブが無効と なった患者に対して、白金製剤ペメトレキセドと白 金製剤ペメトレキセド オシメルチニブの比較試験	その他(実施計画書別紙1,説明文書別添 資料)の変更について、認定倫理審査委員 会で審査・承認された。	報告
15	1102	2020- 301	特定臨床研究	新規	未承認薬を 用いる/適 用外使用 研究	JCOG1912:頭頸部癌化学放射線療法における予防領域照射の線量低減に関するランダム化比較試験	申請された実施計画書,同意説明文書等から、特定臨床研究法に添った実施の適否について、認定倫理審査委員会で審査、承認された。	報告
16	1103	2020- 302	特定臨床 研究	新規	未承認薬を 用いる/適 用外使用 研究	JCOG2007:ドライバー遺伝子陰性・不明の末治療進行非小細胞肺癌に対するプラチナ製剤併用化学療法+ペムブロリズマブとプラチナ製剤併用化学療法+ニボルマブ+イピリムマブのランダム化比較第 II 相試験	申請された実施計画書, 同意説明文書等から、特定臨床研究法に添った実施の適否について、認定倫理審査委員会で審査、承認された。	報告
17	311	2020- 303	特定臨床 研究	変更	先進医療B	上皮性卵巣癌・卵管癌・腹膜原発癌に対する Paclitaxel毎週点滴静注+Carboplatin 3週毎点滴静 注投与対Paclitaxel毎週点滴静注+Carboplatin 3週 毎腹腔内投与のランダム化第II/III相試験(iPooc)先 進医療B		報告
18	472	2020- 304	特定臨床研究	変更	未承認薬を 用いる/適 用外使用 研究	ステージング手術が行われた上皮性卵巣癌 I 期における補助化学療法の必要性に関するランダム化第II 相比較試験(JGOG3020)	その他 (実施計画書別添1,実施計画別紙,同意説明文書別紙)の変更について、認定倫理審査委員会で審査・承認された。	報告
19	811	2020- 305	特定臨床 研究	変更	未承認薬を 用いる/適 用外使用 研究	食道癌術後難治性吻合部狭窄に対するステロイド併用EBD及びステロイド併用RICのランダム化比較第Ⅱ/Ⅲ相試験(JCOG1207)	実施計画書,その他(実施計画別紙,共同研究機関実施体制)の変更について、認定倫理審査委員会で審査・承認された。	報告
20	814	2020- 306	特定臨床 研究	変更	未承認薬を 用いる/適 用外使用 研究	JCOG1510: 切除不能局所進行胸部食道扁平上皮 癌に対する根治的化学放射線療法と導入 Docetaxel+CDDP+5-FU 療法後のConversion Surgery を比較するランダム化第III 相試験	実施計画書,その他(実施計画別紙,共同研究機関実施体制)の変更について、認定倫理審査委員会で審査・承認された。	報告

21	1098	2020- 308	特定臨床研究	変更	医薬品・医療機器を用いる研究	(EN-hance)Trastuzumab deruxtecan施行の 切除不能再発胃癌患者に対する至適な制吐療法を検 討する多施設共同ランダム化第2相試験	その他(実施計画書別添2,同意説明文書 別紙,症状日誌,参加施設一覧)の変更に ついて、認定倫理審査委員会で審査・承認 された。	報告
22	311	2021-1	特定臨床研究	変更	先進医療B	上皮性卵巣癌・卵管癌・腹膜原発癌に対する Paclitaxel毎週点滴静注+Carboplatin 3週毎点滴静 注投与対Paclitaxel毎週点滴静注+Carboplatin 3週 毎腹腔内投与のランダム化第II/III相試験(iPocc)先 進医療B	その他(共同研究機関実施体制)の変更について、認定倫理審査委員会で審査・承認された。	報告
23	473	2021-2	特定臨床研究	変更	未承認薬を 用いる/適 用外使用 研究	腫瘍径2cm以下の子宮頸癌IB1期に対する準広汎子 宮全摘術の非ランダム化検証的試験 (JCOG1101)	実施計画書,その他(分担医師,実施計画 別紙,共同研究機関実施体制)の変更につ いて、認定倫理審査委員会で審査・承認さ れた。	報告
24	656	2021-3	特定臨床 研究	変更	未承認薬を 用いる/適 用外使用 研究	IVB期および再発・増悪・残存子宮頸癌に対する Conventional Paclitaxel+Carboplatin± Bevacizumab併用療法 vs. Dose-dense Paclitaxel+Carboplatin±Bevacizumab 併用療法 のランダム化第I/III相比較試験(UCOG1311)	実施計画書、その他(分担医師,実施計画 別紙,共同研究機関実施体制)の変更につ いて、認定倫理審査委員会で審査・承認さ れた。	報告
25	742	2021-4	特定臨床研究	変更	未承認薬を 用いる/適 用外使用 研究	上部尿路癌術後の膀胱内再発予防における 術直後単回ピラルビシン膀胱内注入療法のランダム化比較第Ⅲ 相試験 (JCOG1403)	実施計画書,その他(実施計画別紙,共同研究機関実施体制)の変更について、認定倫理審査委員会で審査・承認された。	報告
26	867	2021-5	特定臨床 研究	変更	医薬品・医 療機器を用 いる研究	再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象とした注射用プロテアソーム阻害剤投与後のイキサゾミブとレナリドミド及びデキサメタソン併用療法における有効性と安全性の多施設共同オープン試験(kazomib)	その他(実施計画,実施計画別紙1)の変更について、認定倫理審査委員会で審査・ 承認された。	報告
27	890	2021-6	特定臨床 研究	変更	未承認薬を 用いる/適 用外使用 研究	小児肝癌に対する国際共同臨床試験 JPLT4: PHITT	実施計画書,同意説明文書,その他(実施計画書補遺)の変更について、認定倫理審査委員会で審査・承認された。	報告
28	1081	2021-7	特定臨床研究	変更	医薬品・医療機器を用いる研究	WJOG14120L:免疫チェックポイント阻害剤とプラチナを含む化学療法の併用療法による初回治療が無効もしくは治療後に再燃した切除不能な進行・再発の肺扁平上皮癌患者を対象としたシスプラチン、ゲムシタビン、ネシッムマブの3剤併用療法の多施設共同第II相試験(NESSIE study)	同意説明文書,その他(別冊1 実施体制)の変更について、認定倫理審査委員会で審査・承認された。	報告
29	259	2021- 12	特定臨床研究	変更	未承認薬を 用いる/適 用外使用 研究	JCOG0905 骨肉腫術後補助化学療法におけるIfosfamide併用の 効果に関するランダム化比較試験	実施計画書,その他(実施計画別紙,共同研究機関実施体制)の変更について、認定倫理審査委員会で審査・承認された。	報告
30	529	2021- 13	特定臨床研究	変更	未承認薬を 用いる/適 用外使用 研究	上皮性卵巣癌の妊孕性温存治療の対象拡大のための 非ランダム化検証的試験(JCOG1203)	実施計画書,同意説明文書,その他(分担 医師,実施計画別紙)の変更について、認 定倫理審査委員会で審査・承認された。	報告
31	957	2021- 14	特定臨床研究	変更	未承認薬を 用いる/適 用外使用 研究	JCOG1801:直腸癌局所再発に対する術前化学放射線療法の意義に関するランダム化比較第Ⅲ相試験	実施計画書、同意説明文書、その他(実施計画別紙)の変更について、認定倫理審査 委員会で審査・承認された。	報告
32	1059	2021- 19	特定臨床研究	変更	未承認薬を 用いる/適 用外使用 研究	Oligometastasisを伴うIV期非小細胞肺癌に対する Pembrolizumab を含む集学的治療の第 II 相試験 (TRAP OLIGO study) (WJOG11118L)	実施計画書, 同意説明文書, その他(別冊1 実施体制)の変更について、認定倫理審査委員会で審査・承認された。	報告
33	1110	2021- 20	特定臨床研究	新規	医薬品・医 療機器を用 いる研究	EGFR遺伝子L858R変異陽性進行再発非扁平上皮非 小細胞肺がんに対するエルロチニブ+ラムシルマブ とオシメルチニブを比較する第III相臨床試験 (WJOG14420L)	申請された実施計画書,同意説明文書等から、特定臨床研究法に添った実施の適否について、認定倫理審査委員会で審査、承認された。	報告
34	481	2021- 30	特定臨床 研究	変更	未承認薬を 用いる/適 用外使用 研究	高悪性度神経内分泌肺癌完全切除例に対するイリノテカン+シスプラチン療法とエトボシド+シスプラチン療法のランダム化比較試験(JCOG1205/JCOG1206)	実施計画書,その他(実施計画別紙)の変更について、認定倫理審査委員会で審査・ 承認された。	報告
35	927	2021- 31	特定臨床 研究	変更	未承認薬を 用いる/適 用外使用 研究	JCOG1701:非小細胞肺癌に対するPD-1経路阻害薬の継続と休止に関するランダム化比較第Ⅲ相試験	実施計画書, 同意説明文書, その他 (実施計画別紙, 医薬品等の概要を記載した書類, 試験案内追加) の変更について、認定倫理審査委員会で審査・承認された。	報告
36	1113	2021- 32	特定臨床 研究	新規	未承認薬を 用いる/適 用外使用 研究	若年性骨髄単球性白血病に対するアザシチジン療法の多施設共同非盲検無対照試験(JPLSG-JMML-20)	申請された実施計画書,同意説明文書等から、特定臨床研究法に添った実施の適否について、認定倫理審査委員会で審査、承認された。	報告
37	740	2021- 34	特定臨床 研究	変更	未承認薬を 用いる/適 用外使用 研究	JCOG1412:リンパ節転移リスクを有する子宮体癌に対する傍大動脈リンパ節郭清の治療的意義に関するランダム化第Ⅲ相試験	実施計画書,その他(分担医師,実施計画別紙)の変更について、認定倫理審査委員会で審査・承認された。	報告
5. 重	大な不適	合報告						
1	797	-	特定臨床研究	-	医薬品・医療機器を用いる研究	切除不能進行再発大腸癌の2次治療患者を対象とした fluoropyrimidine+irinotecan+bevacizumab療法と trifluridine/tipiracil+bevacizumab療法のランダム 化比較第2/3相試験(TRUSTY)	共同研究機関の不適合報告と認定倫理審査 委員会の結果を確認した。	報告
2	472	_	特定臨床 研究	-	未承認薬を 用いる/適 用外使用 研究	ステーシング手術が行われた上皮性卵巣癌 I 期における補助化学療法の必要性に関するランダム化第Ⅲ相比較試験(JGOG3020)	共同研究機関の不適合報告と認定倫理審査 委員会の結果を確認した。	報告
6. 継	続審査							
1	815	_	指針	継続	医療介入を 伴う研究	JCOG1604:臨床病期IA食道癌の深達度診断における超音波内視鏡の有用性に関する非ランダム化検証的試験	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
								

2	894	-	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	新潟県内における重症急性膵炎診療ネットワークの 構築と重症急性膵炎の予後に関する前方視的観察研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	承認
3	943	-	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	JCOG1502CB: 「治癒切除後病理学的Stage ルルル 小腸腺癌に対する術後化学療法に関するランダム化比較第III相試験」 登録の個別バンキング	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
4	1015	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	消化管・膵原発の切除不能進行・再発神経内分泌腫瘍に対するエベロリムス単剤療法とエベロリムス+ランレオチド併用療法のランダム化第III相試験(JCOG1901)におけるJCOG-バイオバンク・ジャパン連携バイオバンク	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
5	1022	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	MSI-High肝胆膵領域癌に対する観察研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
6	1091	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	切除可能胆道癌に対する術前補助化学療法としての ゲムシタビン+シスプラチン+S-1 (GCS) 療法の 第III相試験 (JCOG1920) におけるJCOG-バイオ バンク・ジャパン連携バイオバンク	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
7	884	_	指針	継続	マスタープロトコール	消化器腫瘍の臨床病理学的な特性と治療の効果・安全性等に関する研究(マスタープロトコール対応)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
8	1011	_	指針	継続	医療介入を 伴う研究	JCOG1902:早期胃癌に対する内視鏡的粘膜下層 剥離術の高齢者適応に関する第II相単群検証的試験	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
9	1012	-	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	エクソソームプロテオーム解析による膵癌バイオ マーカーに関する研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
10	1084	-	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	内視鏡切除後pT1a-MMかつ脈管侵襲陰性の食道扁平上皮癌の長期予後に関する多施設共同後向き観察研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
11	990		指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	ALK融合遺伝子陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌患者に対するアレクチニブの多施設共同観察研究(ALCURE)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
12	522	_	指針	継続	疫学研究	単クローン性疾患患者における血清遊離軽鎖(FLC)の検討	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
13	763	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	未治療多発性骨髄腫における遺伝子解析による治療 感受性・予後予測因子の探索的研究 (H26-遺伝子 -O2)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
14	841	_	指針	継続	医療介入を 伴う研究	注射用プロテアソーム阻害剤の投与が継続困難となった再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象としたイキサゾミブとレナリドミド及びデキサメタゾン併用療法における有効性と安全性の多施設共同オープン第2相試験(イキサゾミブC16043)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
15	868	_	指針	継続	看護ケア研 究	血液悪性腫瘍患者の治療およびケアプロセスにおける意思決定支援に関する研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
16	514	_	指針	継続	疫学研究	臨床病期B/II/II食道癌(T4を除く)に対する術前CF療法/術前DCF療法/術前CF-RT療法の第III相比較試験-バイオバンクプロジェクト参加	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
17	558	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	切除不能または再発食道癌に対するCF(シスプラチン+5-FU)療法とbDCF(biweekly ドセタキセル+CF)療法のランダム化第III相比較試験ーバイオバンクプロジェクト参加	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
18	559	-	指針	継続	医療介入を 伴う研究	消化管・肝胆膵原発の切除不能・再発神経内分泌癌 (NEC) を対象とした エトボシド/シスプラチン (EP) 療法とイリノテカン/シスプラチン (P) 療法 の ランダム化比較試 (JCOG1213) - 食道がんグ ループ-	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
19	619	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	臨床病期 I / II / II 食道癌(T4を除く)に対する胸腔鏡下手術と開胸手術のランダム化比較第Ⅲ相試験(JCOG1409)を対象としたJCOG-バイオバンク・ジャパン連携バイオバンク(Ver.2.0)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
20	620	_	指針	継続	医療介入を 伴う研究	臨床病期 I / II / II 食道癌(T4を除く)に対する胸腔鏡下手術と開胸手術のランダム化比較第Ⅲ相試験(JCOG1409)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
21	859	-	指針	継続	その他	消化器腫瘍の臨床病理学的な特性と治療の効果・安全性等に関する研究 (マスタープロトコール対応)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
22	879	-	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	消化器・腹部・乳腺内分泌疾患における既存臨床情報や生体試料を用いた観察研究と公的データベース登録事業	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
23	895	_	指針	継続	他研究機関 への資料・ 情報等 届出	専門医制度と連携したデータベース事業について (NCD事業)消化器外科、呼吸器外科、乳腺外科	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
24	976	_	指針	継続	ゲノム解析 研究	固形癌におけるゲノム解析データベースを基盤とし た遺伝子変異を予測する人工知能の開発	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
25	1001	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	JCOG1904: Clinical-T1bNOMO食道癌に対する 総線量低減と予防照射の意義を検証するランダム化 比較試験 (JCOG-バイオバンク・ジャパン連携バイ オバンク)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
26	1092	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	食道癌術前化学療法の奏効と再発形式の関連を明ら かにするための多施設共同後ろ向き観察研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
				_	_			

27	534	1	指針	継続	医療介入を 伴う研究	食道胃接合部癌に対する縦隔リンパ節および大動脈 周囲リンパ節の郭清効果を検討する介入研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
28	551	-	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	消化管・肝胆膵原発の切除不能・再発神経内分泌癌 (NEC)を対象としたエトポシド/シスプラチン (EP)療法とイリノテカン/シスプラチン(IP)療法 のランダム化比較試験(JCOG1213) —JCOGバ イオバンクプロジェクト参加ー	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
29	553	1	指針	継続	医療介入を 伴う研究	消化管・肝胆膵原発の切除不能・再発神経内分泌癌 (NEC) を対象とした エトポシド/シスプラチン (EP) 療法とイリノテカン/シスプラチン (IP) 療法 の ランダム化比較試 (JCOG1213)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
30	581	I	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	高度リンパ節転移を有するHER2陽性胃・食道接合部腺癌に対する術前trastuzumab併用化学療法の意義に関するランダム化第II相試験(JCOG1301)一先進医療一	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
31	712	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	局所進行胃癌における術後補助化学療法に対する周 術期化学療法の優越性を検証することを目的とした ランダム化比較第II相試験(JCOG1509) -JCOGバイオバンクプロジェクト参加-	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
32	746	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	JCOG1507: 病理学的Stage II/IIIで "vulnerable" な80歳以上の高齢者胃癌に対する開 始量を減量したS-1術後補助化学療法に関するラン ダム化比較第III相試験実施計画書ver1.0 JCOG-バ イオバンク・ジャパン連携バイオバンク (JCOG1507の付随)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
33	750	1	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	深達度SS/SE 胃癌患者における遺伝子変異の臨床的 有用性を評価する大規模バイオマーカー研究 (JCOG1001A1)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
34	842	1	指針	継続	医療介入を 伴う研究	切除不能進行性胃癌症例におけるニボルマブのバイオマーカー探索を含めた観察研究(DELIVER試験): JACCRO GC-08	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
35	844	I	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	「StageⅢの治癒切除胃癌に対する術後補助化学療法としてのTS-1+Docetaxel 併用療法とTS-1 単独療法のランダム化比較第Ⅲ相試験(JACCRO GC-07(START-2))」におけるバイオマーカー研究 JACCRO GC-07AR2	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
36	874	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	cT3以深(SS/SE)の胃癌における大網温存手術の 長期予後を評価する臨床研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
37	908	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	JCOG1509B:JCOG-バイオバンク・ジャパン連携 バイオバンクJCOG1509登録患者の凍結組織・血 液バンキング	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
38	926	_	指針	継続	ゲノム解析 研究	進行胃癌に対する術前化学療法効果予測因子同定を 目的とした大規模バイオマーカー研究のための事前 検討(JCOG1509付随研究)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
39	932	_	指針	継続	医療介入を 伴う研究	JCOG1711:漿膜下浸潤及び漿膜浸潤を伴う進行胃癌を対象とした大網切除に対する大網温存の非劣性を検証するランダム化比較第III相試験	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
40	953	1	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	胃癌に対する噴門側胃切除術・食道残胃吻合(半周噴門形成術)再建法の有効性についての検討	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
41	956	ı	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	根治切除可能な漿膜浸潤を伴う胃癌に対する周術期 化学療法(TS-1、パクリタキセル経静脈・腹腔内投 与併用療法)GAPS Study第Ⅱ相試験の追加観察研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
42	958	ı	指針	継続	医療介入を 伴う研究	JCOG1809: 大弯に浸潤する胃上部進行胃癌に対する腹腔鏡下脾温存脾門郭清の安全性に関する第II相 試験	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
43	1008	1	指針	継続	後方視的研 究	再発高リスク消化管間質腫瘍に対する完全切除後の 治療に関する研究(STAR ReGISTry)の追跡調査	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
44	1018	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	腹腔鏡下胃切除術における術後合併症リスクとなる 手術操作の同定	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
45	1037	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	未治療切除不能進行・再発胃癌に対するマイクロサテライト不安定性を評価する観察研究 (WJOG13320GPS)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
46	1066	-	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	化学療法を施行した進行胃癌におけるバイオマーカーに関する研究(JCOG1013A1)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
47	1071	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	胃原発NEC切除後症例を対象とした多施設共同後方視的研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
48	1072	_	指針	継続	後方視的研 究	局所進行胃癌根治切除例における術後栄養指標の推 移と再発の相関の検証研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
49	1073	_	指針	継続	後方視的研 究	胃癌に対する開腹または腹腔鏡下機能温存手術の術 後QOL評価研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
50	1079	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	JCOG1013A2:切除不能進行・再発胃癌を対象と したS-1/シスプラチン併用(CS)療法とドセタキ セル/シスプラチン/S-1併用(DCS)療法のランダ ム化第Ⅲ相試験予後因子解析に関する附随研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
51	1082	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	ctDNA解析を用いた再発胃癌/胃食道接合部癌の遺 伝子プロファイルを明らかにするリキッドバイオプ シー研究(Liquid-GEAR trial)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告

52	1089	-	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	JACCROGC-08試験における血漿検体を用いた可溶性免疫因子のバイオマーカー研究(JACCRO GC-08AR)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
53	869	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	虫垂腫瘍の臨床病理学的特徴に関する後ろ向き研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
54	872	-	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	次世代医療機器開発へ向けた内視鏡外科手術におけ る暗黙知のデータベース構築	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
55	915	-	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	肥満大腸癌患者に対する腹腔鏡下手術の腫瘍学的安 全性を評価する後ろ向き試験	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
56	1069	1	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	腹腔鏡下直腸癌切除における技術認定医手術参加の 有用性に関する検討	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
57	1019	1	指針	継続	後方視的研 究	消化器外科手術後の手術部位感染に関する研究と日本環境感染学会医療関連感染サーベイランス (Japanese Healthcare Associated Infections Surveillance) への登録	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
58	1067	1	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	十二指腸乳頭部癌に対する根治切除後の成績,及び 再発症例の検討	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
59	1068	-	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	原発性十二指腸癌の治療方針・予後に関する研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
60	490	-	指針	継続	疫学研究	OSNA®法によるリンパ節転移診断を実施した乳癌 患者の症例登録事業	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
61	769	_	指針	継続	医療介入を 伴う研究	JCOG1505:エストロゲン受容体陽性・低リスク非 浸潤性乳管癌に対する非切除+内分泌療法の有用性 に関する単群検証的試験	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
62	836	_	指針	継続	医療介入を 伴う研究	JCOG1607:高齢者HER2陽性進行乳癌に対する T-DM1療法とペルツズマブキトラスツズマブキドセタキセル療法のランダム化比較第Ⅲ相試験	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
63	876	_	指針	継続	マスタープ ロトコール	乳腺腫瘍の臨床病理学的な特性と治療の効果・安全 性等に関する研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
64	1070	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	エストロゲン受容体陽性HER2陰性乳癌に対するS- 1術後療法・ 長期予後に関する多施設共同観察研究: POTENT附随研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
65	239	-	指針	継続	医療介入を 伴う研究	肺野末梢小型非小細胞肺癌に対する肺葉切除と縮小 手術(区域切除)の第Ⅲ相試験(JCOG0802/ WJOG4607L)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
66	507	-	指針	継続	医療介入を 伴う研究	胸部薄切CT所見に基づくすりガラス影優位の cT1NO肺癌に対する区域切除の非ランダム化検証的 試験(JCOG1211)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
67	627	-	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	完全切除非扁平上皮非小細胞肺癌に対するベメトレキセド+シスプラチン併用療法とピノレルピン+シスプラチン併用療法のランダム化比較第Ⅲ相試験(JIPANG試験)における付随バイオマーカー研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
68	799	ı	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	特発性肺線維症(IPF)合併非小細胞肺癌に対する周 術期ピルフェニドン療法の術後急性増悪抑制効果に 関する第Ⅲ相試験(NEJO34)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
69	816	ı	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	JCOG1413:臨床病期/II期非小細胞肺癌に対する 選択的リンパ節郭清の治療的意義に関するランダム 化比較試験(JCOG-バイオバンク・ジャパン連携バ イオバンク)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
70	883	ı	指針	継続	後方視的研 究	肺悪性腫瘍の臨床病理学的な特性と外科的治療の効 果・安全性等に関する研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
71	885	1	指針	継続	医療介入を 伴う研究	JCOG1708:特発性肺線維症 (IPF) 合併臨床病期 I 期非小細胞肺癌に対する縮小手術に関するランダ ム化比較第Ⅲ相試験	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
72	945	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	高齢者肺癌手術例に対するADLの転帰を評価する前向き観察研究 CANOPUS (JCOG1710A)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
73	988	-	指針	継続	いる観察研 究	WJOG12319LTR 切除可能非小細胞肺癌 II-IIIA 期における血漿検体を用いた可溶性免疫因子のバイ オマーカー研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
74	1000	1	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	肺癌に対するサルベージ手術の有効性および安全性 を検討する前方視的データベース研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
75	1024	-	指針	継続	医療介入を 伴う研究	JCOG1909:肺葉切除高リスク臨床病期A期非小細胞肺癌に対する区域切除と楔状切除のランダム化比較試験	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
76	1053	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	(WJOG12219LTR)がん幹細胞系マーカー及び Tumor mutation burden と術後再発の関連性を評価する後ろ向き観察研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
77	1064	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	2021年に外科治療を施行された肺癌症例のデータ ベース研究:肺癌登録合同委員会 第11次事業	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
78	1076	_	指針	継続	医療介入を 伴う研究	JCOG1916:病理学的N2非小細胞肺癌に対する術 後放射線治療に関するランダム化比較第Ⅲ相試験	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告

79	1083	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	JCOG1916:病理学的N2非小細胞肺癌に対する術後放射線治療に関するランダム化比較第Ⅲ相試験(JCOG-バイオバンク・ジャパン連携バイオバンク)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
80	2	_	指針	継続	疫学研究	骨軟部腫瘍患者の腫瘍細胞および末梢血における遺 伝子発現パターン	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
81	86	_	指針	継続	疫学研究	全国骨軟部腫瘍登録	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
82	333	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	骨軟部腫瘍の臨床像と治療成績	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
83	388	_	指針	継続	疫学研究	骨肉腫術後補助化学療法におけるIfosfamide併用の効果に関するランダム化比較試験の附随研究「化学療法を施行した骨肉腫例における効果予測因子および予後因子に関する探索的研究」	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
84	513	-	指針	継続	疫学研究	術前化学療法を施行した高悪性度非円形細胞軟部肉腫における組織学的効果判定に関する研究 (JCOGO304「高悪性度非円形細胞軟部肉腫に対するlfosfamide、Adriamycin による術前術後補助化学療法の第II 相臨床試験」の附随研究)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
85	531	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	JCOG バイオバンクブロジェクト	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
86	824	١	指針	継続	医療介入を 伴う研究	JCOG1610:病巣掻爬可能骨巨細胞腫に対する術前 デノスマブ療法のランダム化第Ⅲ相試験	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
87	828	1	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	JCOG-バイオバンク・ジャパン連携バイオバンク ver.2.0(本体研究 中央-括審査対応) (JCOG1610)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
88	933	1	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	中高齢者原発性高悪性度悪性骨腫瘍の治療成績に対する研究 -骨軟部肉腫治療研究会(JMOG)多施設共同研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
89	975	I	指針	継続	ゲノム解析 研究	JCOG1802:「ドキソルビシン治療後の進行軟部 肉腫に対する二次治療におけるトラベクテジン、エリブリン、パソパニブのランダム化第II相試験」の JCOGーバイオバンク・ジャパン連携バイオバンク ver.2.1	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
90	982	ı	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	日本整形外科学会症例レジストリー(JOANR)構築 に関する研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
91	427	_	指針	継続	疫学研究	日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会婦人科悪性腫 瘍登録事業及び登録情報に基づく研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
92	509	_	指針	継続	医療介入を 伴う研究	子宮体癌根治手術における外側大腿鼠径リンパ節温 存による術後下肢リンパ浮腫改善に関する検討(多 施設一重盲検無作為割付臨床試験)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
93	655	_	指針	継続	遺伝子権を 用いた個別 医療	BRCA1/2遺伝子検査を用いた遺伝性乳がん・卵巣 がん症候群の診断と個別医療の実施	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
94	730	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	子宮内膜間質肉腫の組織型別予後と治療法に関する 調査研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
95	791	ı	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	卵巣癌における相同組換え修復異常の頻度とその臨床的意義を明らかにする前向き観察研究(JGOG3025)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
96	873	ı	指針	継続	ゲノム解析 研究	JGOG-ToMMo バイオバンクへの試料の提供と将来の利用(二次利用)について	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
97	909	1	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	日本産科婦人科学会婦人科腫瘍登録施設の広汎子宮 全摘術の実態調査	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
98	1065	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	プラチナ感受性初回再発卵巣癌に対するオラパリブ 維持療法の安全性と有効性を検討するヒストリカル コホート研究 (JGOG3026)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
99	1093	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	卵巣明細胞癌における血液凝固能亢進の臨床的意義 の解明	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
100	245	_	指針	継続	医療介入を 伴う研究	早期前立腺がんに対する監視療法:国際共同比較研究(PRIAS-JAPAN)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
101	385	_	指針	継続	医療介入を 伴う研究	(JCOG1019) High grade T1膀胱癌のsecond TUR後TO患者に対するBCG膀胱内注入療法と無治 療経過観察のランダム化第皿相試験	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
102	671	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	前立腺がん患者の診断時背景因子と初期治療および 治療経過に関する実態調査研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
103	903	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	国内の非転移性去勢抵抗性前立腺癌患者に対するエンザルタミドの実臨床的有効性及び安全性に関する 後ろ向き研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
104	929	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	新潟県における検診発見前立腺癌の実態調査	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
105	1086	-	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	前立腺全摘除術の骨盤リンパ節郭清にてリンパ節転 移陽性と診断された症例に対する治療と予後に関す る多施設共同後ろ向き観察研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告

106	488	_	指針	継続	疫学研究	日本IVR学会における症例登録データベース事業	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
107	881	_	指針	継続	後方視的研 究	全肺薄層CT上の肺野限局性すりガラス結節 (GGN)/subsolid nodule (SSN)の後方視的臨床 経過の数理生物学的ならびに画像病理学的研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
108	692	_	指針	継続	医療介入を 伴う研究	JCOG1408:臨床病期A期非小細胞肺癌もしくは 臨床的に原発性肺癌と診断された3cm以下の孤立性 肺腫瘍(手術不能例・手術拒否例)に対する体幹部 定位放射線治療のランダム化比較試験	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
109	693	-	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	JCOG1408:臨床病期IA期非小細胞肺癌もしくは臨床的に原発性肺癌と診断された3cm以下の孤立性肺腫瘍(手術不能例・手術拒否例)に対する体幹部定位放射線治療のランダム化比較試験 -JCOGバイオバンクプロジェクト参加—(附随研究)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
110	880	-	指針	継続	後方視的研 究	定位放射線治療対象病変の臨床病理的特性と定位放 射線治療の効果・安全性等に関する研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
111	928	1	指針	継続	学会・研究 会等での発 表	子宮がん術後膣再発に対する放射線治療の遡及的研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
112	967	1	指針	継続	マスタープロトコール	放射線治療対象病変の臨床病理学的な特性と治療の 効果・安全性等に関する研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
113	1078	1	指針	継続	その他(検証 試験)	JROSG17-4:非小細胞肺癌の完全切除後に認められる孤立性肺腫瘍に対する体幹部定位放射線治療の多施設共同非ランダム化検証的試験	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
114	1010	1	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	深層学習を応用したCT画像解析による非小細胞肺癌 手術患者の術後再発予測	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
115	328	1	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	日本小児がん研究グループ血液腫瘍分科会 (JPLSG) における小児血液腫瘍性疾患を対象とした前方視的 研究(JPLSG CHM-14)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
116	360	1	指針	継続	疫学研究	小児固形腫瘍観察研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
117	713		指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	初診時血清診断による神経芽腫の無治療経過観察研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
118	741	1	指針	継続	試料等を用いる観察研究	20歳未満に発症する血液疾患と小児がんに関する疫 学研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
119	788	1	指針	継続	その他	血液凝固異常症全国調查	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
120	916	ı	指針	継続	試料等を用いる観察研究	急性リンパ性白血病における分子遺伝子的検査の意義と実行可能性を研修するための多施設共同前向き 監察究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
121	939	1	指針	継続	ゲノム解析 研究	家族性リンパ系造血器腫瘍の全国調査	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
122	1036	1	指針	継続	後方視的研 究	CCS長期フォーローアップ外来における晩期合併症としての甲状腺結節・腫瘍の検討	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
123	1062	1	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	小児急性骨髄性白血病難治例の前方視的観察研究 (AML-R15)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
124	429	_	指針	継続	疫学研究	唾液腺導管癌に対する多施設共同による臨床的・病 理学的検討	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
125	694	-	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	唾液腺悪性腫瘍のゲノム・エピゲノム解析による病 態解明	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
126	846	1	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	日本における頭頸部悪性腫瘍登録事業の実施 (略称:HNCプロジェクト)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
127	875	_	指針	継続	マスタープロトコール	頭頸部腫瘍の臨床病理学的な特性と治療の効果・安全性等に関する研究 (マスタープロトコール対応)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
128	962	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	新潟県頭頸部悪性腫瘍登録	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
129	1048	-	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	頭頸部癌患者におけるサルコペニアの研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
130	1063	-	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	高齢頭頸部癌患者の後ろ向き観察研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
131	1077	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	頭頸部原発粘膜型悪性黒色腫の治療成績についての 後ろ向き研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
132	616	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	JCOG 1309 病理病期Ⅱ期およびⅢ気皮膚悪性 黒色腫に対するインタフェロンβ局所注射による術 後補助療法のランダム化比較第Ⅲ相試験―バイオバ ンクプロジェクト参加(ver.2.0)―	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
133	617	_	指針	継続	医療介入を 伴う研究	JCOG1309:病理病期Ⅱ期およびⅢ期皮膚悪性黒 色腫に対するインターフェロンβ局所注射による術 後補助療法のランダム化比較第Ⅲ相試験	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告

134	772	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	皮膚悪性黒色腫の臨床統計調査	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
135	786	_	指針	継続	元 医療介入を 伴う研究	JCOG1602:爪部悪性黒色腫に対する指趾骨温存切除の非ランダム化検証的試験	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
136	833	_	指針	継続	医療介入を 伴う研究	JCOG1605 パクリタキセル既治療原発性皮膚血管肉腫に対するパゾパニブ療法の非ランダム化検証的試験	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
137	870	_	指針	継続	後方視的研 究	皮膚科受診患者の臨床的な特性と治療の効果・安全性等に関する研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
138	871	_	指針	継続	後方視的研 究	皮膚腫瘍の臨床病理学的な特性と治療の効果、安全 性等に関する研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
139	994	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	皮膚リンパ腫臨床統計調査研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
140	1038	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	皮膚腫瘍画像データセットの構築と診断支援プログ ラムの開発	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
141	1100	-	指針	継続	医療介入を 伴う研究	JCOG2005:頭頸部発生初発基底細胞癌縮小マージン切除に関する単群検証的試験	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
142	826	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	-般社団法人日本脳神経外科学会データベース研究 事業(Japan Neurosurgical Database: JND)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
143	1043	_	指針	継続	看護ケア研 究	予後予測因子導入による診療動向の変化について	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
144	1055	ı	指針	継続	医療介入を 伴う研究	緩和ケア病棟入院中のがん患者に対する専門的リハ ビリテーションの有効性検証のための多施設共同ラ ンダム化比較試験 (JORTC-RHB02)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
145	341	1	指針	継続	遺伝子研究 (検体提供 のみ)	がん研究(遺伝子解析を含む)のための試料提供	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
146	401	1	指針	継続	疫学研究	脂肪腫と高分化脂肪肉腫におけるMDM2、CDK4遺伝子の発現の検討	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
147	607	-	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	子宮内膜間質肉腫の遺伝子変異と病理診断及び予後の検討	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
148	652	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	ヒト各種悪性腫瘍における診断・治療標的関連タン パクの発現に関する免疫組織化学による基礎的検討	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
149	830	-	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	非淡明細胞型腎細胞癌における予後因子に関する臨 床病理学的検討	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
150	850	1	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	甲状腺腫瘍の組織型鑑別における遺伝子検査の有用 性に関する検討	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
151	862	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	骨組織の脱灰についての検討	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
152	911	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	肺癌EGFR遺伝子検査における細胞検体の有用性に関する検討	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
153	980	1	指針	継続	マスタープロトコール	病理診断科で扱う腫瘍の臨床病理学的な特性と治療 効果・安全性などに関する研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
154	1052	_	指針	継続	試料等を用 いる観察研 究	URO17TM TESTを用いた尿中膀胱癌細胞の検出 一特に低異型度尿路上皮癌の検出について—	研究期間が1年を超えるため、研究を継続 して行うことの妥当性について審議した。	報告
7. 終	了(中止	• 中断) 朝	 B告					
1	535	-	指針	終了	医療介入を 伴う研究	切除不能悪性中下部胆管狭窄に対するuncovered metallic stentとcovered metallic stent挿入における有用性と安全性に関する多施設共同前向き無作為比較試験	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
2	629	_	指針	終了	試料等を用 いる観察研 究	治癒切除不能進行性消化器・膵神経内分泌腫揚の予後に関する後向き観察研究(PROP-UP syudy I)	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
3	630	_	指針	終了	式料等を用 いる観察研 究	治癒切除不能進行性消化器・膵神経内分泌腫揚の予後に関する前向き観察研究(PROP-UP)II	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
4	631	_	指針	終了	試料等を用 いる観察研 究	治癒切除不能進行性消化器・膵神経内分泌腫揚患者の血性クロモグラニンA・NSEに関する研究(PROP-UP Study付随研究)	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
5	896	_	指針	終了	試料等を用 いる観察研 究	腹腔洗浄細胞診陽性と診断された膵がん症例に関する後ろ向き観察研究	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
6	897	ı	指針	終了	試料等を用 いる観察研 究	76歳以上の切除非適応膵癌患者に対する非手術療法 の前向き観察研究	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
7	907	_	指針	終了	試料等を用 いる観察研 究	切除不能・再発膵扁平上皮癌に対する化学療法の治療成績に関する多施設共同後ろ向き観察研究	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
								

25 595 一 指針 終了 試料等を用 いる観察研究									
10 998	8	944	_	指針	終了	いる観察研		当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
10 998	9	970	_	指針	終了	いる観察研	新潟大学消化器内科関連病院ネットワークによる膵臓癌病態解析(後方視的観察研究)	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
11 909 一 接針 終了	10	998	_	指針	終了	いる観察研	FNA)後の穿刺経路腫瘍細胞播種(Needle tract	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
13	11	999	-	指針	終了	いる観察研	FNA)後の穿刺経路腫瘍細胞播種(Needle tract	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
13 5 一 特定原体	12	417	_	指針	終了		胃内視鏡検診の有効性評価に関する比較対照試験	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
14 610	13	5	_		終了	用いる/適 用外使用	パ腫に対する抗CD20抗体療法+化学療法 [Rituximab+standard CHOP(R・S-CHOP)vs Rituximab+bi-weekly CHOP(R・Bi-CHOP)]の ランダム化比較第Ⅱ/Ⅲ相試験(LowBNHL-	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
19	14	610	_	指針	終了	いる観察研	予測および治療効果予測因子の研究	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
16 887	15	768	_	指針	終了			当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
17 935 一 指針 終了	16	887	_	指針	終了	への資料・	けるサルベージの適応判断と予後に関する後ろ向き	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
18 936 一 指針 終了	17	935	_	指針	終了		ンサーを用いた遺伝子変異検査(CANCERPLEX-JP	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
19 937 - 指針 終了 プランキャー アンサーを用いた適合子文質装養 CANCERPLEX	18	936	_	指針	終了		エンサーを用いた遺伝子変異検査(CANCERPLEX-	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
20 938 一 指針 終了	19	937	_	指針	終了		エンサーを用いた遺伝子変異検査(CANCERPLEX-	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
21 496 - 指針 終了 いる観察研 大学の大力を予測因子および副作用発現の危険因 当該臨床研究が終了したことを確認した。	20	938	_	指針	終了		ンサーを用いた遺伝子変異検査(CANCERPLEX-JP	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
22 672 一 指針 終了 中づ研究 中でし上のX6十パクリタキセル機能の投資与用用療法 一	21	496	_	指針	終了	いる観察研	化学療法の予後予測因子および副作用発現の危険因	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
23 855 - 指針 終了 いる観察研究 関連の接近の協力の研究 関連の接近の協力 の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の	22	672	_	指針	終了		mFOLFOX6+パクリタキセル腹腔内投与併用療法	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
24 919 一 指針 終了 いる観察研 再発症例を対象とした治療成績調査:多施設共同後 当該臨床研究が終了したことを確認した。 名向き観察研究 スのき観察研究 スのき観察研究 人の公司 人の公司 大の記載 大の記述 大の記述	23	855	_	指針	終了	いる観察研		当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
25 595 - 指針 終了 IMA等を用いる観察研究 (JCOG-1/イオバンク・シャバン連携バイオバンク実	24	919	_	指針	終了	いる観察研	再発症例を対象とした治療成績調査:多施設共同後	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
26 691 一 指針 終了 いる観察研究 証別登録タクチムを持いて、版配録、ドアの時間の女生 当該臨床研究が終了したことを確認した。 1013 一 指針 終了 記料等を用 いる観察研究 選行胆嚢癌に対する拡大手術の意義と限界 当該臨床研究が終了したことを確認した。 28 1013 一 指針 終了 記料等を用 いる観察研究 潜在性胆嚢癌に対する外科手術の意義 当該臨床研究が終了したことを確認した。 29 319 一 指針 終了 医療介入を 保う研究 提後・ホルモン感受性乳癌における術前 Exemestane(EXE)療法とEXE療法効果不十分例に 対するEXE+低用量CPA併用療法有用性確認試験 当該臨床研究が終了したことを確認した。 対するEXE+低用量CPA併用療法有用性確認試験 当該臨床研究が終了したことを確認した。 27 上下53ステータス遺伝子発現プロファイル (TP53 当該臨床研究が終了したことを確認した。 11 224 一 指針 終了 医療介入を 脚部薄切て下所見に基づく肺野型早期肺癌に対する縮 当該臨床研究が終了したことを確認した。 一 加引除の第II相試験 (JCOGO804 / WJOG4507L) 当該臨床研究が終了したことを確認した。 一 日針 中止 医療介入を 保肺機能肺癌手術患者における Tiotropium吸入の効果に関する探索的臨床試験 当該臨床研究が中止したことを確認した。 11 12 13 14 14 15 15 16 16 16 16 16 16	25	595	_	指針	終了	いる観察研	のS-1療法の第Ⅲ相試験付随研究(JCOG1202) JCOG-バイオバンク・ジャパン連携バイオバンク実	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
27 955 - 指針 終了 いる観察研究 進行胆嚢癌に対する拡大手術の意義と限界 当該臨床研究が終了したことを確認した。 28 1013 - 指針 終了 試料等を用いる観察研究 潜在性胆嚢癌に対する外科手術の意義 当該臨床研究が終了したことを確認した。 29 319 - 指針 終了 医療介入を伴う研究 当該臨床研究が終了したことを確認した。 30 979 - 指針 終了 ゲノム解析 研究 TP53ステータス遺伝子発現プロファイル(TP53 signature)による乳がんの予後および治療効果の予測性の検証試験 in Management in	26	691	_	指針	終了	いる観察研		当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
28 1013 - 指針 終了 いる観察研究 潜在性胆嚢癌に対する外科手術の意義 当該臨床研究が終了したことを確認した。 29 319 - 指針 終了 医療介入を 伴う研究 医療介入を 伴う研究	27	955	_	指針	終了	いる観察研	進行胆嚢癌に対する拡大手術の意義と限界	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
29 319 - 指針 終了 性う研究 性う研究 と	28	1013	_	指針	終了	いる観察研	潜在性胆嚢癌に対する外科手術の意義	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
30 979 - 指針 終了	29	319	_	指針	終了		Exemestane(EXE)療法とEXE療法効果不十分例に 対するEXE+低用量CPA併用療法有用性確認試験	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
31 224 - 指針 終了 (上京研究 WJOG4507L) 当該臨床研究が終了したことを確認した。 32 528 - 指針 中止 医療介入を 伴う研究 「医療介入を 伴う研究 Tiotropium吸入の効果に関する探索的臨床試験」 当該臨床研究が中止したことを確認した。 試料等を用 時度に対する共生のこれを含性を含性を含める。	30	979	_	指針	終了		signature)による乳がんの予後および治療効果の予 測性の検証試験	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
32 528 - 指動 中止 伴う研究 Tiotropium吸入の効果に関する探索的臨床試験 国該臨床研究が中止したことを確認した。	31	224	_	指針	終了	医療介入を 伴う研究	小切除の第II相試験(JCOG0804 /	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
	32	528	_	指針	中止	伴う研究		当該臨床研究が中止したことを確認した。	報告
33 839 - 指針 終了 いる観察研 対する多施設共同後ろ向き臨床研究 当該臨床研究が終了したことを確認した。	33	839	-	指針	終了	いる観察研 究		当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
34 878 一 指針 終了	34	878	_	指針	終了	いる観察研 究	関する調査研究」における妊娠症例に対する周産期 予後に関する検討	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
試料等を用 IB2-IIB期の子宮頸部通常型腺癌における術前化学療 183 888 - 指針 終了 185	35	888	_	指針	終了	いる観察研	法の有効性についての後方視的検討(JGOG1072S-	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告

36	889	_	指針	終了	試料等を用 いる観察研 究	根治的同時化学放射線治療が行われた子宮頸がん症例における治療前画像診断を用いた予防的拡大照射野の適応に関する検討(JGOG1083S)	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
37	902	_	指針	終了	試料等を用 いる観察研 究	「ベバシズマブ10mg/kg/2週間間隔投与」に対する使用実態調査	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
38	1004	_	指針	終了	学会・研究 会等での発 表	プラチナ感受性再発卵巣癌に対する化学療法の当科 の現状	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
39	1040	_	指針	終了	試料等を用 いる観察研 究	術後化学療法を受けた子宮体癌における新たな予後 因子の検討(JCOG2043-A2)	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
40	1041	_	指針	終了	疫学研究	JGOG3022A1: 卵巣高異型度漿液性癌の病理組織 学的細分類における診断再現性の検討	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
41	1044	ı	指針	終了	後方視的研 究	婦人科がんにおけるマイクロサテライト不安定性検 査の実態調査	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
42	1051	١	指針	終了	後方視的研 究	III/IV期卵巣癌・卵管癌・腹膜癌におけるBRCA1/2 遺伝子検査と治療法の現状	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
43	1061	_	指針	終了	試料等を用 いる観察研 究	子宮頸癌に対するメトホルミンの有効性についての 後方視的検討(JGOG1085S)	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
44	474	-	指針	終了	疫学研究	早期前立腺癌に対するPSA監視療法における[-2]proPSAの有用性の検討-Prostate Cancer Research International: Active Surveillance (PRIAS)での国際共同比較-(PRIAS-JAPAN付随研究)	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
45	961	-	指針	終了	学会・研究 会等での発 表	前立腺癌患者に対するホルモン併用放射線治療にお ける予後因子の解析	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
46	660	-	指針	終了	試料等を用 いる観察研 究	TSU-68臨床第III相試験終了後の観察研究 (JIVROSG-1501)	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
47	661	-	指針	終了	医療介入を 伴う研究	肝細胞がんに対する選択的エピルビシン含浸ビーズの肝動脈化学塞栓療法と選択的エピルビシン/リピオドール/ゼラチン塞栓剤の肝動脈化学塞栓療法の局所治癒割合に関するランダム化比較試験(JIVRPSG-1302)	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
48	969	_	指針	終了	他研究機関 への資料・ 情報等 届出	IVRに関する医療被ばく実態調査及び線量評価	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
49	637	_	指針	終了	試料等を用 いる観察研 究	保険適応外臓器に対する体幹部定位放射線治療の観察研究	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
50	923	1	指針	終了	試料等を用 いる観察研 究	JCOG0701A3 T1-2NOMO声門癌に対する放射線治療の加速照射法と標準分割照射法の長期予後および遅発性放射線反応に関する研究	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
51	978	1	指針	終了	試料等を用 いる観察研 究	前立腺照射における固定方法の違いによる固定精度 の比較	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
52	831	ı	指針	中止	試料等を用 いる観察研 究	小児造血幹細胞移植における早期DICの実態についての観察研究 (DIC-SCT15)	当該臨床研究が中止したことを確認した。	報告
53	832	-	指針	終了	医療介入を 伴う研究	第1・第2 寛解期小児急性骨髄性白血病を対象とした フルダラビン・シタラビン・メルファラン・低線量 全身照射による前処置を用いた同種移植の安全性・ 有効性についての臨床試験(AML-SCT15)	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
54	857	1	指針	中止	試料等を用 いる観察研 究	造血細胞移植医療の全国調査	当該臨床研究が中止したことを確認した。	報告
55	865	1	指針	終了	他研究機関 への資料・ 情報等 届出	JCCG病理・免疫中央診断を利用した 進行期リンパ芽球性リンパ腫の治療抵抗・再発症例 に対する後方視的研究	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
56	906	_	指針	終了	ゲノム解析 研究	稀少小児遺伝性血液疾患における原因遺伝子の探索 研究	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
57	966	-	指針	終了	試料等を用 いる観察研 究	聴器癌の治療成績に関する新潟県多施設後ろ向き研究	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
58	430	-	指針	終了	医療介入を 伴う研究	頭頸部癌頸部リンパ節転移の超音波診断基準作成に 関する多施設研究	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
59	571	_	指針	終了	試料等を用 いる観察研 究	超音波検査による 化学放射線療法後の頸部リンパ節診断に関する検討	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
60	854	-	指針	終了	試料等を用 いる観察研 究	皮膚自壊悪性腫瘍による臭気対策としてのデオマ ジック®の消臭効果に対する検討	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
61	993	-	指針	終了	試料等を用 いる観察研 究	喉頭全摘後シャント発声の音声分析に関する研究	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告
62	1087	_	指針	終了	後方視的研 究	新鮮進行再発喉頭癌における喉頭機能温存手術の発 声機能の検討	当該臨床研究が終了したことを確認した。	報告

報告
報告

8. その他

次回開催予定は、令和3年7月14日水曜日となります。